

# 組織力向上研修 ～多階層合同～

対象者：一般職員～管理・監督者

## 1. 研修の目的

より高度化・多様化する課題に対応すべく、「強いチーム」を作るための意識と行動を学ぶ。

- ① フォロワー対象：チームの成果にコミットし、主体的な貢献をするべく、フォロワーシップの心構えと行動を学ぶ。
- ② リーダー対象：チーム力を高めるべく、今の時代に求められるリーダーシップのポイントを学ぶ。
- ③ 合同：強いチームのあり方、及びチーム力を高めるためのコミュニケーション（会話・対話・議論）を学ぶ。

## 2. 研修の概要

※ 日数をご相談に応じます。

例：一般職員（3時間）＋管理・監督者（3時間）＋合同（1日間）

### 【研修の流れ】

【一般職員対象（1日間）】 ①フォロワーとしての心構えと行動	【管理・監督者（1日間）】 ②リーダーとしての心構えと行動
組織の成果に対する、フォロワーの影響力は80～90%。主体的な行動を身に付ける。	リーダーの役割は、組織の成果を高めるべく、フォロワー（メンバー）の力を引き出すこと。
① チーム活動に主体的に貢献する。 （フォロワーシップ） ② 主体性を磨き、粘り強く取り組む。 ③ 周囲を主体的に巻き込む。 ④ 次回（合同）に向けた目標を設定する。	① チームビルディングのプロセスを理解する ② 様々なリーダー像、今求められるリーダー像を理解する。 ③ メンバーの主体的行動を引き出す。 ④ 次回（合同）に向けた目標を設定する。

連続、もしくは少し間をあけて

事前課題（ライフラインチャート）記載  
合同研修参加時に持参

### 【合同研修】

#### ③組織力向上に向けたコミュニケーションの実践

- ・ゲーム&グループ討議等を通じて、リーダーシップやフォロワーシップを発揮する。
- ・チームのあり方を理解し、チーム力を高めるためのコミュニケーション力（会話・対話・議論）を磨く。

- ① 各人の「ライフラインチャート」をもとに、会話する。
- ② 「どんなチームにしたいか」をテーマに対話する。
- ③ 「より良いチーム作りに向けて、どんな行動をしていくか」をテーマに議論する。

### 【研修の特徴】

- ・個人ワークの時間を適宜取ります。（自分の頭で考える力を磨く）
- ・参加者同士の会話の時間を適宜取ります。（情報交換・相互アドバイスによる相互成長を目指す）

### 3-1. 研修内容【一般職員対象（1日間）】

時間	内容	詳細、得たい成果
<p>9:00</p> <p>12:00</p>	<p><b>1. オリエンテーション</b></p> <p>【講義】</p> <p>① 研修の目的と全体像</p> <p>② VUCA 時代に求められる「組織力（チーム力）」</p> <p><b>2. 「チーム力向上」に向けても求められる行動</b></p> <p>【講義】</p> <p>① 良いチームとは</p> <p>② チーム力の向上に求められる行動</p> <p>    a) 自身のパフォーマンスを高める行動</p> <p>    b) チームのパフォーマンスを高める行動</p> <p><b>3. フォロワーシップを理解する</b></p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>① フォロワーシップとは</p> <p>② フォロワーシップの5つのスタイル</p> <p>③ フォロワーシップの具体的な行動とは</p> <p>④ 【ワーク】良いチームにするためにできること</p>	<p>1. 研修の目的及び背景の共有により、研修への前向きな姿勢を醸成します。</p> <p>2. まずは、より良いチームとは何かを理解します。 さらにチームメンバーに求められる行動を学び、チーム意識を高めます。</p> <p>3. フォロワーシップを発揮するための意識と行動を学びます。 フォロワーシップは、チームの成果に大きな影響を及ぼします。 5つのフォロワーシップスタイルを学び、自身の現状をつかみ、明日からの行動に繋げていただきます。</p>
<p>13:00</p> <p>16:30</p>	<p><b>4. 主体性を磨き、粘り強く取り組む姿勢を作る</b></p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>① ジョブクラフティングでイキイキを作る</p> <p>② 仕事をマネジメントする</p> <p>③ 主体性を発揮する</p> <p>④ 前向き思考を身に付ける</p> <p>⑤ 【ワーク】自身の捉え方を振り返る</p> <p>⑥ 【ワーク】強みを理解する</p> <p><b>5. 周囲を主体的に巻き込む</b></p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>① 信頼を生み出すコミュニケーション</p> <p>② ボスマネジメント</p> <p>③ コミュニケーション力（説明）</p> <p>④ 【ワーク】人間関係MAPと行動計画</p> <p><b>6. 次回までの行動目標の設定</b></p> <p>【講義・個人ワーク】</p> <p>① 【ワーク】次回までの行動目標を設定する</p> <p>② 【ワーク】本日の気づきの整理</p> <p>③ 次回に向けた課題</p>	<p>4. 自身のパフォーマンスを高めるためのポイントを学びます。 フォロワーシップを発揮する上で、主体性は欠かせません。主体性を発揮するためのポイントを学ぶとともに、自身の強みを活かしていけるよう、ワークを通じて、強み探索をしていただきます。</p> <p>5. チームと主体的に関わるためのポイントを学びます。 コミュニケーション力を磨くとともに、主体性をもって周囲を活用したり、サポートしたりするための意識とスキルを学びます。 自身の人間関係を可視化し、巻き込む意識を高めます。</p> <p>6. 明日からの行動実践に向けて、行動目標の設定と気づきの整理を行います。</p> <p>※ 次回（合同研修）に向けての課題（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動目標に対する結果の把握。</li> <li>・ライフラインチャートの作成。</li> </ul>

## 3-2. 研修内容【管理・監督者対象（1日間）】

時間	内容	詳細、得たい成果
9:00	<p><b>1. オリエンテーション</b> 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 研修の目的と全体像</li> <li>② VUCA 時代に求められる「組織力(チーム力)」</li> </ul> <p><b>2. 「チーム力の理解」と「チームビルディングのプロセス」</b> 【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① より良いチームとは</li> <li>② チームビルディングにおける5つのプロセス</li> </ul> <p><b>3. これからのリーダーシップを理解する</b> 【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 【ワーク】リーダーシップ経験の振り返り</li> <li>② 様々なリーダーシップ論を知る</li> <li>③ これからの理想のリーダー像とは</li> </ul>	<p>1. 研修の目的及び背景の共有により、研修への前向きな姿勢を醸成します。</p> <p>2. より良いチームの理解と、より良いチームを作るステップを学びます。 (タックマンモデル)</p> <p>3. リーダーシップの、より一層の発揮に向けて、様々なリーダーシップの形を学ぶとともに、現代に求められるリーダー像を考えます。</p>
12:00		
13:00	<p><b>4. チームのパフォーマンスを向上させる</b> 【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① チームのパフォーマンスとは</li> <li>② チームの目標を設定して共有する</li> <li>③ チャレンジをするチームを作る</li> <li>④ メンバーが主体性を発揮しやすい職場を作る</li> <li>⑤ 【ワーク】心理的安全性を高めるためにできること</li> <li>⑥ メンバーのモチベーションを高める</li> <li>⑦ 褒め方・叱り方</li> <li>⑧ コミュニケーション力をより一層磨く</li> </ul> <p><b>5. 次回までの行動目標の設定</b> 【講義・個人ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 【ワーク】次回までの行動目標を設定する</li> <li>② 【ワーク】本日の気づきの整理</li> <li>③ 次回に向けた課題</li> </ul>	<p>4. 現代に求められるリーダー像は、メンバーの多様性を活かすリーダーです。 いかにしてメンバーの力を引き出し、活かすかを考えます。 キーワードは、「チームの目標の共有」と「心理的安全性」です。</p> <p>5. 明日からの行動実践に向けて、行動目標の設定と気づきの整理を行います。</p> <p>※ 次回（合同研修）に向けての課題（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動目標に対する結果の把握。</li> <li>・ライフラインチャートの作成。</li> </ul>
16:30		

### 3-3. 研修内容【一般職員、管理・監督者合同(1日間)】

時間	内容	詳細、得たい成果
9:00	<b>1. オリエンテーション</b> <b>【講義】</b> ① 研修の目的と全体像 ② 自己紹介 ⇒“前回の研修での学び・気づきの共有”を含む ③ チームビルディングとは	1. 研修の目的及び背景の共有により、研修への前向きな姿勢を醸成します。 ● 自己紹介(目標に対する結果発表含む)を通じて、まずはコミュニケーションを取ってもらいます。また、チームビルディングの成果を左右する「話し合いのモード」について学びます。
12:00	<b>2. 相互理解の促進(会話)</b> <b>【講義・個人ワーク・グループワーク】</b> ① ライフラインチャート ② 振り返り	2. 「ライフラインチャート」のワークを通じて、より一層の相互理解を図ります。
13:00	<b>3. どんなチームにしたいか(対話)</b> <b>【講義・個人ワーク・グループワーク】</b> ① 【ワーク】チームビルディング診断シート ② 【ワーク】どんなチームにしたいか ③ 【ワーク】他グループとの共有 ④ ファシリテーション力を磨く	3. 心理的安全性のもと、どんなチームにしていきたいか、しっかりと対話をしていただきます。また、後半に向けて、ファシリテーションを学びます。  ※模造紙使用予定
	<b>4. 【ゲーム】砂漠遭難テスト(議論)</b> <b>【講義・個人ワーク・グループワーク】</b> ① 【ゲーム】砂漠の脱出 ② 振り返り	4. コンセンサスゲーム「砂漠遭難テスト」を通じて、意見交換をしていただきます。 しっかりと意見を言えるようになっていくとベストです。
	<b>5. より良いチーム作りに向けて何をするか(議論)</b> <b>【講義・個人ワーク・グループワーク】</b> ① 議論のポイント(ファシリテート) ② 【ワーク】より良いチーム作りに向けて何をするか ③ 【ワーク】他グループとの共有 ④ 【個人ワーク】自分への落とし込み	5. 最後は、より良いチームに向けて、「どのような行動をするか」をしっかりと議論していただきます。  ※模造紙使用予定
16:30	<b>6. まとめ</b> <b>【講義・個人ワーク】</b> ① まとめ「3回を通じて」 ② 【ワーク】本日の気づきの整理	6. 明日からの行動実践に向けて、気づきの整理を行います。